



# 桜 通 信



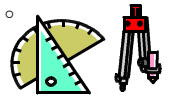
## 「読書の秋」「芸術の秋」「学びの秋」 子どもたちの生活と学習について

山々が少しずつ色づき始め、秋の深まりを感じる季節となりました。1年で最も過ごしやすい時期がやってきました。「読書の秋」「芸術の秋」「学びの秋」など、この時期は落ち着いて何かに取り組むには絶好の季節です。学校では、子どもたちが、落ち着いて学習に取り組む様子が日々見られます。そこで、今回は「学びの秋」について考えてみたいと思います。毎年4月に実施している全国学力・学習状況調査（6年生）や標準学力調査（2～5年生）の結果も踏まえながら、もう一度ご家庭で確認していただきたい3つのポイントについてあげてみます。

### 【ポイント①】

#### 「早寝・早起き・朝ご飯」を大切に!!

最近、子どもたちの生活の中で気になるのが、寝る時間が少しずつ遅くなってきているという点です。世の中全体が夜型になり、子育て中の保護者の皆さんも含め大人の生活がずいぶんと夜型になった影響があるのかもしれませんが、また、平日、帰宅後の時間の大半をSNSやゲームに費やし、布団に入る時間が遅くなっている子どももあるようです。SNSやゲームに引張られるのではなく、使用時間など一定のルールを決め、上手に楽しむことが大切です。特に、子どもたちの体や脳の成長ホルモンは、一般的に夜の10時から午前2時頃に出ると言われています。つまり、夜の10時には寝ついていることが大切なのです。また、昼間、学習した内容は、夜寝ている間に定着するとも言われています。「早寝」は生活習慣というだけでなく、学習にとっても大切な習慣なのです。子どもたち全員が、しっかりと寝て、朝食でエネルギーを蓄え、元気な挨拶で1日のスタートが切れるようご家庭でもご協力をお願いします。



### 【ポイント②】

#### 基礎基本の学習を繰り返しましょう!!

昔から「読み・書き・そろばん」などと言われます。このことは今の時代にあっても大切なことです。算数や国語を中心とした学習の基礎基本が大切です。算数で言えば、足し算・引き算・分数・小数・九九・・・、国語で言えば、漢字・本読みなどです。しかし、子どもたちを見ていると、個人差が大きかったり、意外なところでつまづいたりしていることがあります。これら基礎基本の内容は、繰り返し学習することで、どの子も一定の力をつけることが出来ます。宿題を確実にじっくりと仕上げる。また、毎週木曜日の「放課後学習」に参加するなどして根気よく頑張っていきましょう。

### 【ポイント③】

#### 自主的な家庭学習の時間をつくろう!!

桜谷小学校の子どもたちは、ほとんどの子が宿題を頑張っています。しかし、自主的な家庭学習を含めた家での学習時間を見ると、全国や滋賀県の子どもたちに比べ学習時間が少ないという調査結果も出ています。学年が上がるにつれ、宿題だけでなく自主学習の習慣が必要になってきます。特に、5、6年生では、中学校への進学を見越した学習習慣づくりにも繋がります。自主学習用のノートを用意し、漢字ドリルや計算ドリルを4月の最初から復習してみるのも良いではありませんか。1日の家庭学習の目安は、「学年×10分+10分」です。例えば6年生では、「6×10+10=70分」となります。自主学習のような「自ら頑張る力」は、きっと学習以外の所でも大切な力となって発揮されるはずです。

### 美味しかった!!

#### 森のレストラン!!

学校の授業や環境整備でお世話になっている地域の方々をお招きし、今年も10月19日（金）に、「森のレストラン（昼食会）」を開催しました。子どもたちが、毎日、楽しく遊んだり生き物の観察をしたりしている裏山やビオトープ（ふれあいの池）は、「桜谷の子どもたちのために」という思いで、地域の方々を作ってくださったものです。また、たんぼの子、日野菜作り、サツマイモの栽培など、日々の学習の中でもお世話になっています。そんな地域の方々への感謝の気持ちが「森のレストラン」です。みんないつも以上にモリモリいただきました!!



